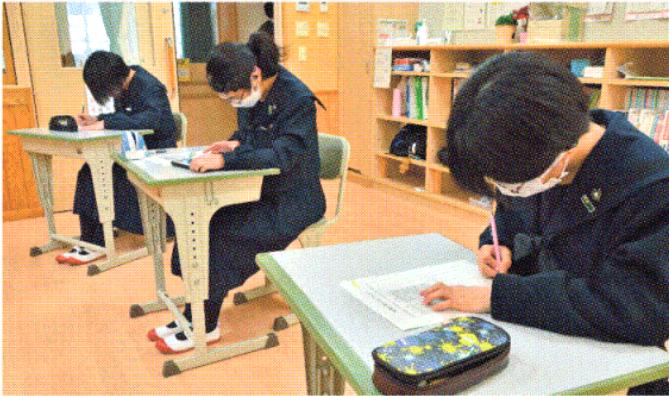


# 各部で言語能力を育成

## 鹿児島聾学校 (鹿児島市)

現在)が、新聞を使った言語能力も始めた。幼稚部は親子で新聞が読めるよう廊下に記事を掲示。小

実践校は2年目。幼稚部から高等部まで計44人(2023年1月



朝自習で新聞の感想をまとめる生徒  
—鹿児島市の鹿児島聾学校

鹿児島県内で2022年度にNIE(教育に新聞を)実践校に指定された13校が、新聞を活用した授業などに取り組んだ。各校が進める活動や授業の様子を紹介する。

## かごしま NIE実践校

# 自分の意見持つ契機に

## 山田中学校

(姶良市)

実践校になり3年目。記事をきっかけに自分の意見を持ち、生活

へ生かせるよう取り組む。毎週の全校朝会で生徒会NIE係が「今週のトピック」を紹介する活動や、新聞活用学習支援サイト「スクール373る」も浸透してきた。

NIE係の1年富田愛琉さんは、朝会で安全保障問題を取り上げた。「新聞はいろいろな記事が載っているので、マイナンバーなどにも関心が広がった」と話す。内村加代子教諭(54)は「同級生が自分の言葉でニュースを紹介することで、他の生徒も興味を持ちやすい。そのテーマの記事を読みきつかけになる」と語る。

学期間の休みには、気になる記事の内容と自分の感想をまとめる課題を設定。その後、小グループ内で発表し合い、意見交換する活動を行っている。(江口淳司)



へ生かせるよう取り組む。毎週の全校朝会で生徒会NIE係が「今

週のトピック」を紹介する活動や、新聞活用学習支援サイト「スクール373る」も浸透してきた。

NIE係の1年富田愛琉さんは、朝会で安全保障問題を取り上げた。「新聞はいろいろな記事が載っているので、マイナンバーなどにも関心が広がった」と話す。内村加代子教諭(54)は「同級生が自分の言葉でニュースを紹介することで、他の生徒も興味を持ちやすい。そのテーマの記事を読みきつかけになる」と語る。

新聞が閲覧できる山田中学校のNIEコーナー